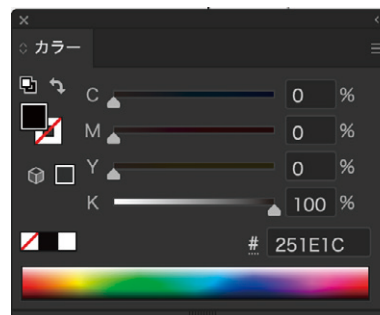


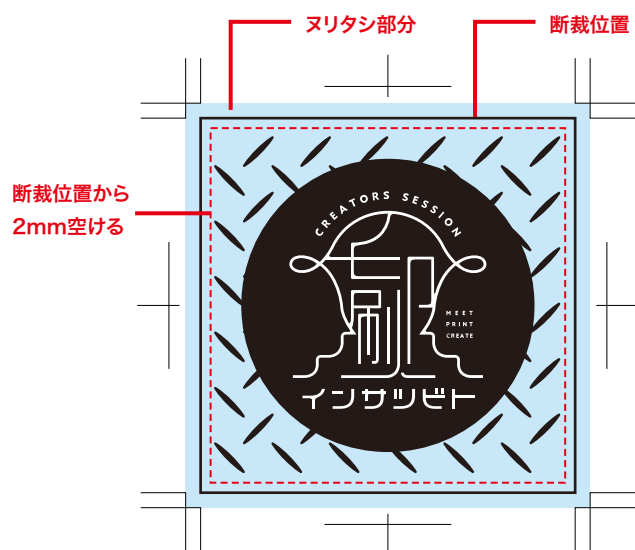
印刷用のデータと加飾用のデータを、レイヤーで分けてご作成ください。レイヤーに「ニス」と「ハク」と「デザイン」の新規レイヤーを設定します。



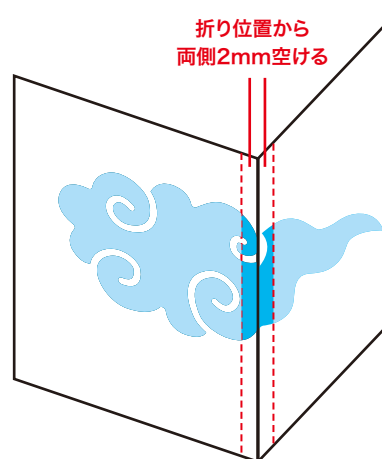
ご入稿時は厚盛ニスと厚盛箔のオブジェクトは「K100%」に設定してください。

## 注意事項

以下の事にお気をつけください。



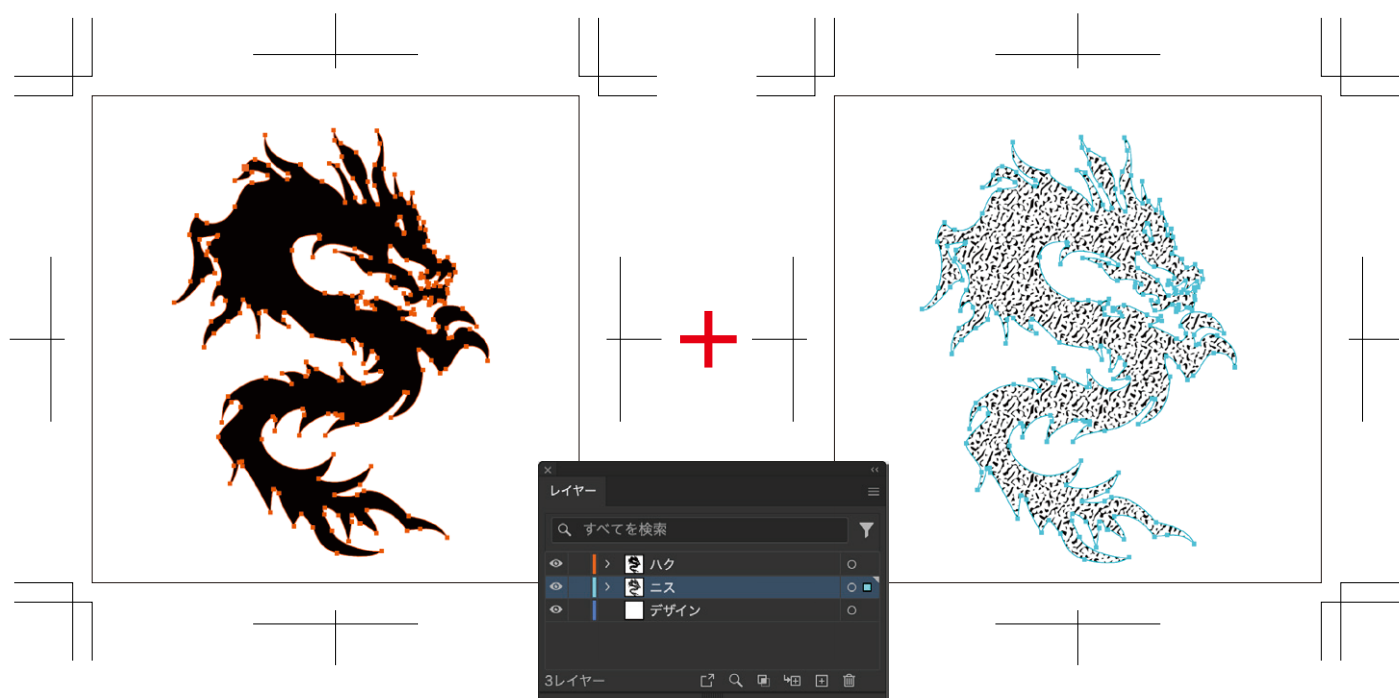
加飾範囲は、必ず仕上がり位置から天地左右2mm以内(赤点線内)に収めてください。ニス、箔ともに割れが生じるため裁ち落としは不可能です。



折り部分も加飾加工が渡りで入っていると割れが生じます。両側2mm空けてください。



加飾加工後



デジタル厚盛箔用オブジェクト

デジタル厚盛ニス用オブジェクト

上記のように、箔用のオブジェクトに模様のニス用のオブジェクトを重ねて配置するだけで、模様のついた箔の表現も可能です。

## 箔の種類

以下の3種の中から1つお選びください。



銀箔



金箔



ホログラム箔